

自治体のDXについて



▶ DXについて冷静に考える

業務のICT化とデジタル化の違い

業務のICT化

デジタル化

部分的

全体的

業務効率化、省人化、コスト削減

住民の課題解決、職員の課題解決

例、省人化するためにAIやRPAを導入

例、子育て世代参画をするためにオンラインで会議を行う

業務を情報通信技術に代替えること

住民サービス向上のために、デジタルを用いて、仕組みを変える。職員の業務負担を減らすために、デジタルと用いたり、組織や決まりを変える。

紙と鉛筆でやってきた手続きをICT(情報技術)に置き換えた取り組み

住民や役場の今ある課題、将来的課題に対して、運用や組織を見直し、一般で使われている便利な道具を活用し解決を図る取り組み

GIGAスクールもこちらをせねば...

DX(デジタルトランスフォーメーション) は組織改革

磐梯町の事例

デジタル変革戦略室の特徴

■CDOは副町長の直下

全体的横断的権限を持つ、各課に戦略室を兼任するメンバー

■デジタル前提組織 (デジタルネイティブ組織)

ペーパーレス、クラウド、テレワーク

■官民共創型組織

複業人材の積極採用

■時限的出島組織

3年間を一区切り

DXについて冷静に考える

DXはデジタル（ツール）を使うことが本質にあらず
なんのためにツールを使うのかをおさえながら
組織変革をしてツールも使う活動、働き方改革

10年後、20年後
住民が幸せにこの地で暮らせるためには？
職員がやりがいをもって働くには？

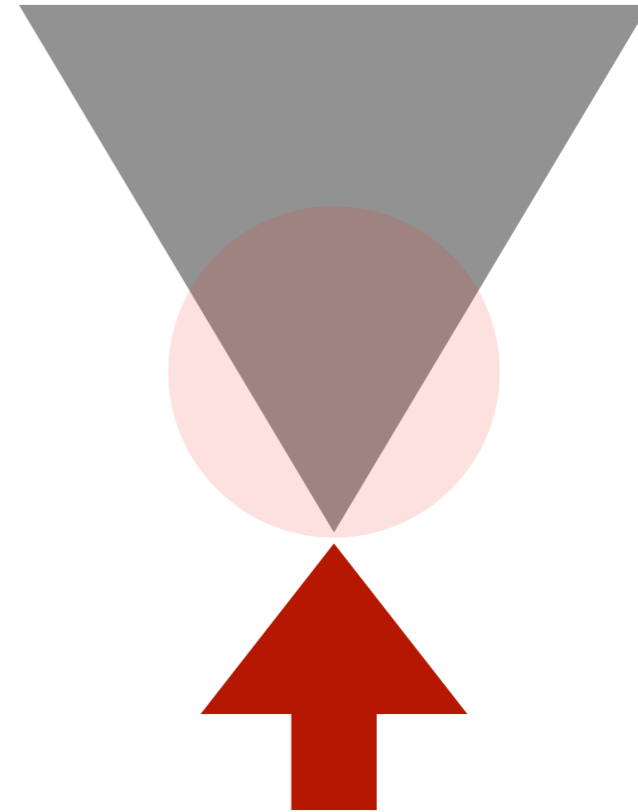
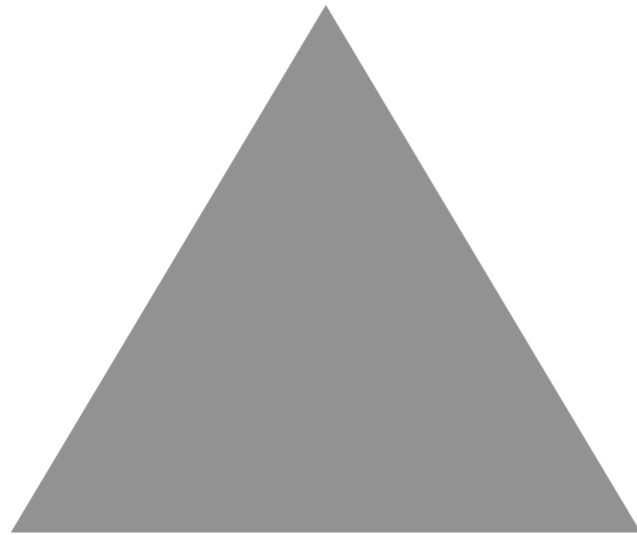
デジタルはおまけ。本質的な問いに立ち返る。

本質的な変化
人口構成比が変わった



役場も大企業も同じ構成

人口構成比が変わった
三角形から逆三角形へ
(またはウィングラス構造)



未来をつくるべき世代を助ける

いろんな手があるなかで

デジタルも使える

Introduction



藤井 靖史 (ふじいやすし)
京都市出身
経営学修士
西会津町デジタル戦略アドバイザー
会津大学(客員准教授)
株式会社 会津の暮らし研究室
株式会社保志 顧問
CODE for AIZU(Founder)
内閣官房情報通信技術総合戦略室
オープンデータ伝道師
総務省
地域情報化アドバイザー



Hitachi Electronics Services Co.,Ltd.



Apple Computer, Inc.



Cellgraphics Inc. (in Calgary)



PingPongProductions Inc.



KLab

KLab Inc.

2013.4



Our family moved to Aizuwakamatsu



The University of Aizu



Media



経井 増史

経営顧問
デジタル戦略アドバイザー
公立大学法人 金澤大学
客員准教授



Discover Japan 4月号掲載
地方創生ニュータイプ特集



TheWave掲載



Google主催Internet for Local@渋谷ヒカリエ
Geek in Local編登壇



総務省主催 ICT Startup 2015登壇



経済産業省事業 (IPA委託)
IT起業家等教育モデルカリキュラムに選定



▶ すごい時代がやってくる

人口は破局的に減少 世界中が経験したことない事態に

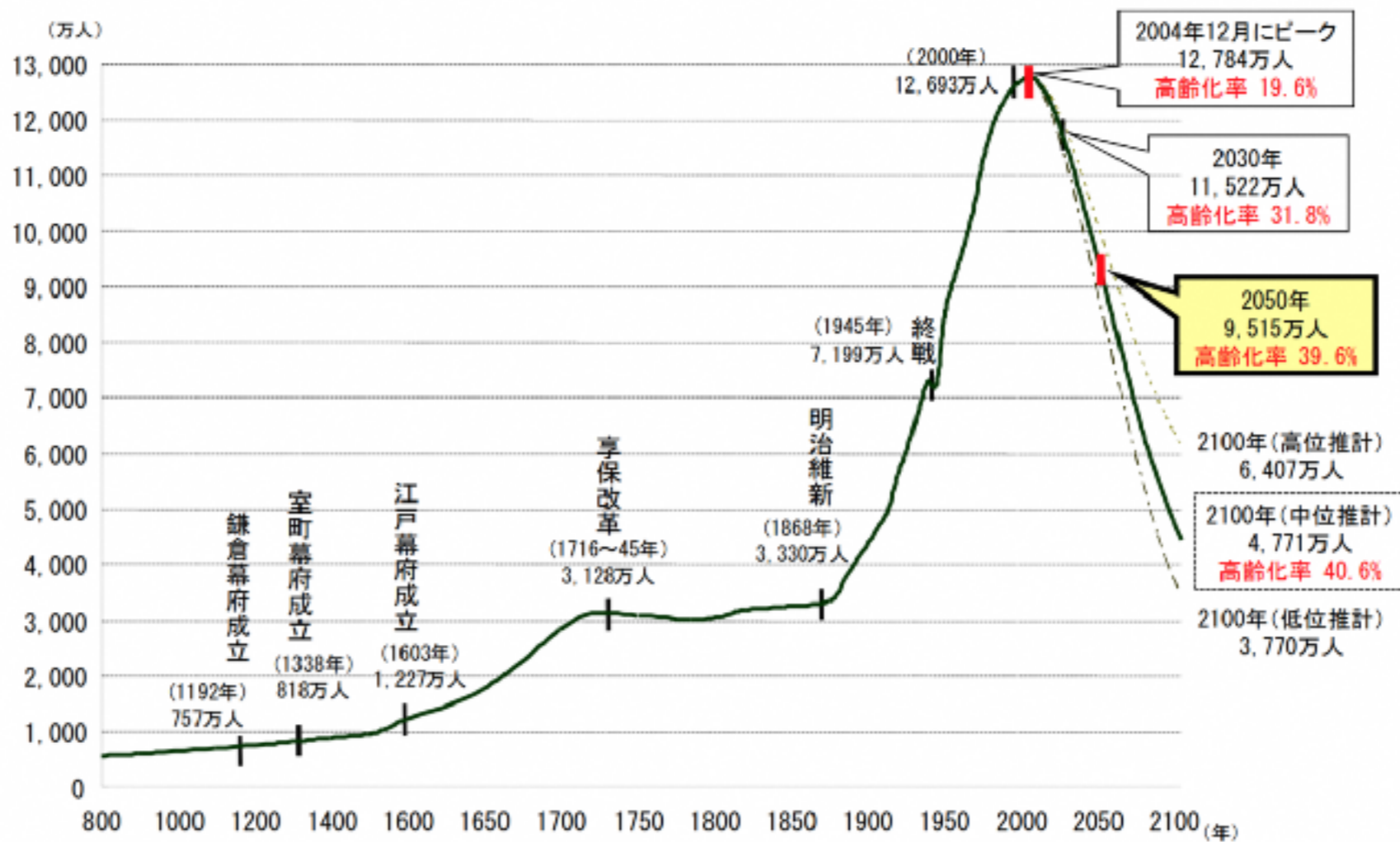


図1. 日本の長期人口推移と予測 (国土交通省「国土の長期展望」)

→前例がない。もっと先が見えない時代に。

→先が見えない時代に
様々な業界が変化し続けている

お寺の変化



Innovation of
Tsukiji Hongwanji

安永雄彦
築地本願寺代表役員・宗務長

築地本願寺 の経営学

ビジネスマン僧侶に
まなぶ常識を超える
マーケティング

400年の伝統ある築地本願寺でも
今、変わらなければ潰れます。

人生サポート KOKOROアカデミー 宿泊 結婚式 よろず僧談 ランチタイムコンサート

「カンブリア宮殿」で注目!

- コロナ禍でもオンライン法要で集客力向上
- 予約殺到の30万円からの「合同墓」
- インスタ映えで大行列のカフェ

東洋経済新報社

- コロナ禍でも**オンライン**法要で集客力向上
- 予約殺到の30万円からの「合同墓」
- **インスタ**映えで大行列のカフェ

築地本願寺の「顧客創造」の3つのステップ

ステップ1 「開かれた寺」になり一般の人たちと「ご縁」をつくる

ステップ2 「人生のコンシェルジュ」になって「ご縁」をつなげる

ステップ2 「ご縁」が繋がった人たちに門信徒になっていただく

ポイント

対流する土作りから

▶ 米軍の変化

1993年 ソマリア紛争におけるブラックホークダウン



ソマリア民兵にヘリコプターが撃墜され、さらに救出に向かった車両部隊が次々に待ち伏せにあい銃撃を受け、多くの死傷者がでた事件。

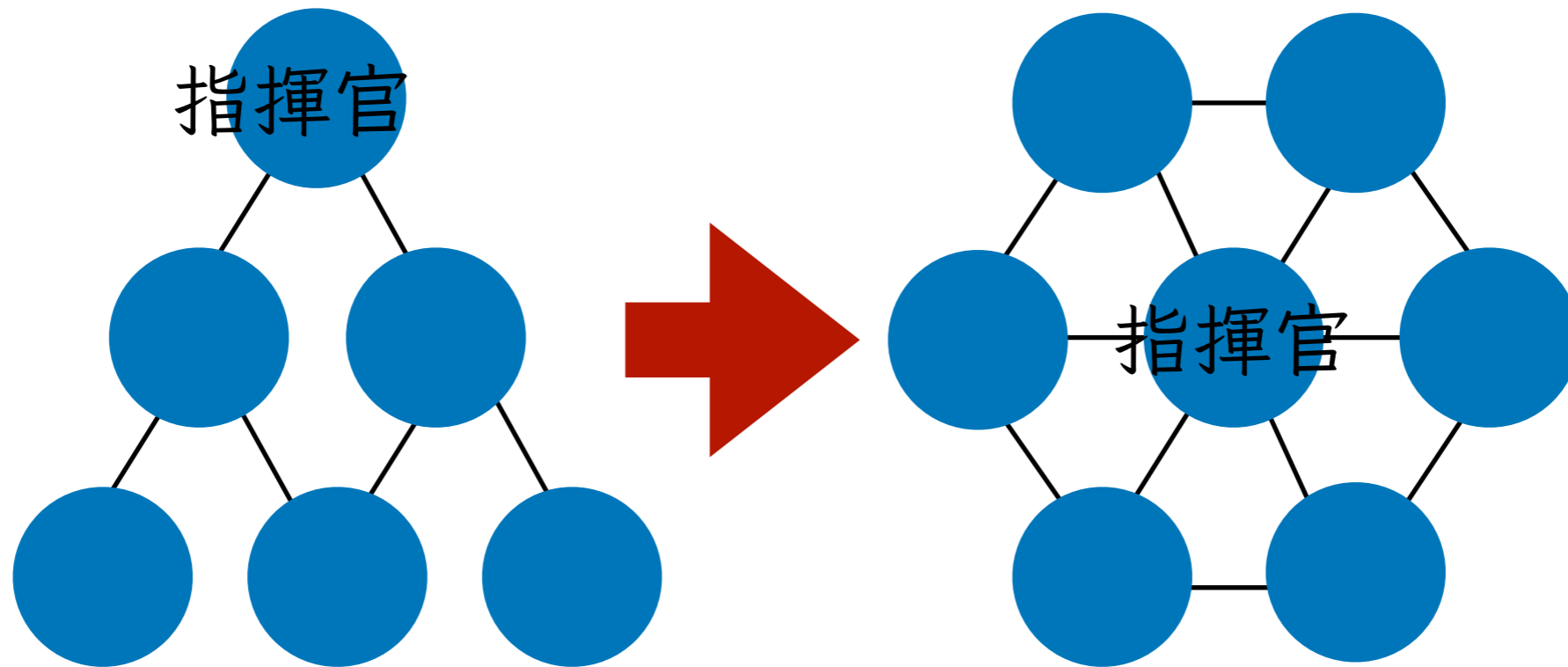
ヘリ墜落直後から上空の偵察機が墜落現場を探す車両部隊と民兵の動きを追っていた。しかし規則上、車両部隊と直接連絡を取ることはできず、墜落現場への道順は、司令部および現場指揮官の乗った戦闘ヘリを經由して車両部隊に伝えられた。

アメリカ軍の縦割り(ピラミッド)運営を見直すきっかけとなった。



米軍の変化

現場に権限を移譲して臨機応変な対応を可能に



コミュニケーションはピラミッドからネットワーク型へ

リーダー（支配型） → **サーバントリーダー（支援型）** **ポイント**

▶ 米軍の変化

現場に権限を移譲する代わりに、デジタル機器をもってもらおう



兵士の命を守るためのデジタル機器導入

ポイント

〇〇のための運用改善&ツール導入



米軍の変化

仕事の回し方を見直し、ますます**情報**が大事に

P

D

C

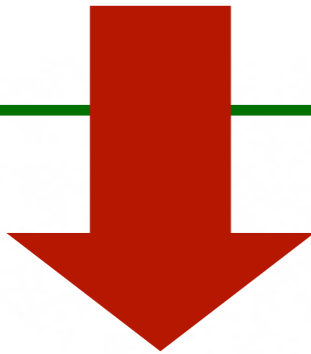
A



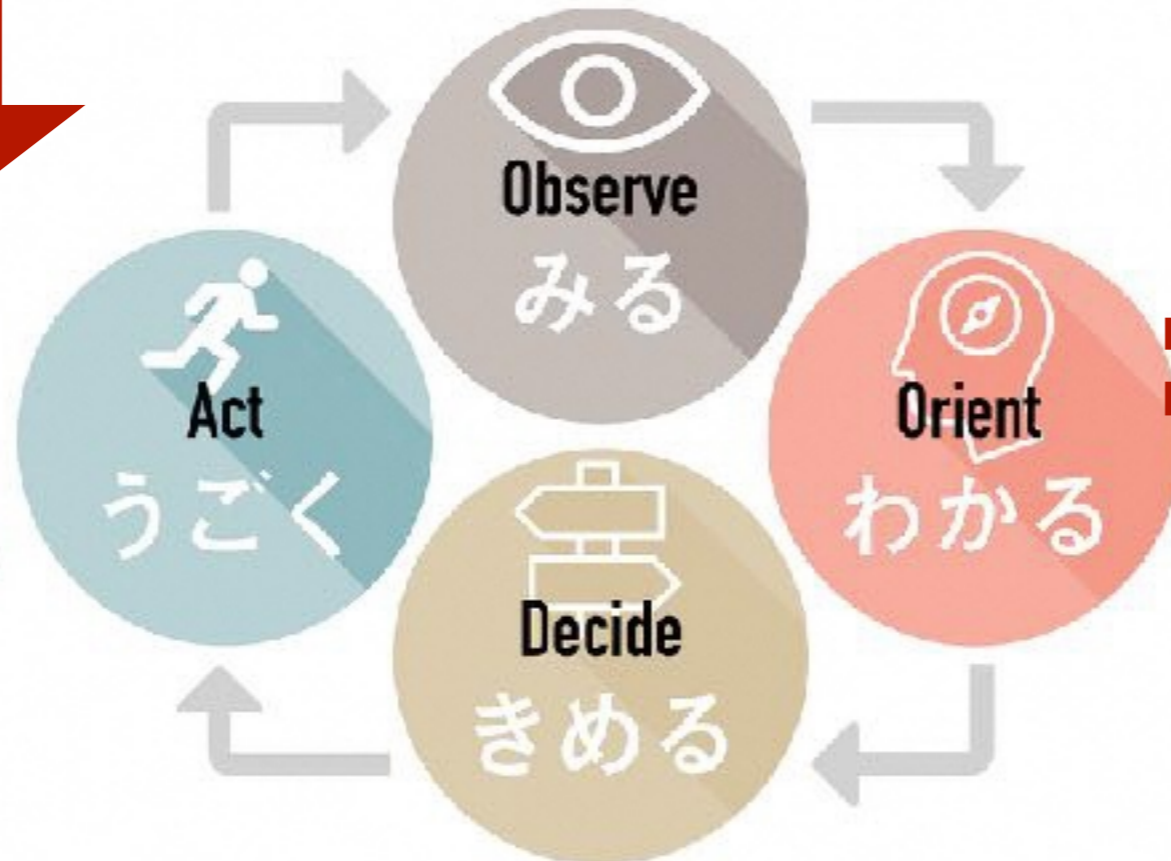
PDCA
サイクル

PDCAの弊害

状況が変わりやすい状況でPLANが無意味
先が見えていた時代のサイクル



OODA



OODA(ウーダ) ループ

Observe 相手をよく観察し

Orient 方向付けを行い

Decide 決心

Action 行動する

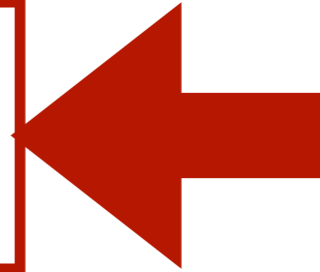
→先が見えない時代に
様々な組織が変化し、ツールも活用している

▶ 大事な順番



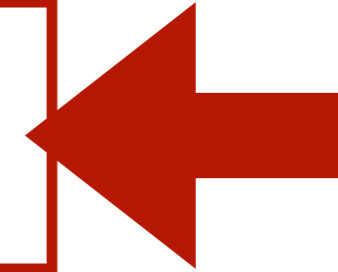
では、デジタルツールを使おう!
ハンマー(ツール) を使おう!

椅子を作るために



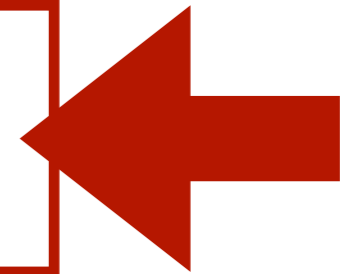
ハンマーを使おう

長距離移動を減らすために



オンラインを使おう

哲学、課題、ミッション、ビジョン



何のために？

持続可能な中山間地域

減らない仕事、増える仕事

遠距離の移動

鳥獣対策

若者の流出

10年後、20年後、このままで良いのか



様々な方法の中で、テクノロジーも使う



西会津にはすでに**憲法**がある

西会津町まちづくり基本条例

平成20年4月1日制定



5つの基本原則

まちづくりは次の5つの考え方を基本に進めます。

主役は町民

まちづくりの主役は町民です。この考え方を第一にまちづくりを進めます。

町民参加

まちづくりは町民の参加・参画により進めます。行政は、町民が参加しやすいしくみや制度をつくる必要があります。

情報の共有

町民がまちづくりに参加していくためには、まちづくりについての情報の共有が不可欠です。行政は積極的にわかりやすい情報提供に努める必要があります。

協働

まちづくりに関わる町民・議会・行政は、それぞれの役割を果たしながら協力してまちづくりを進めていきます。

男女共同参画

男女が互いの人権を大切にしながら、いっしょにまちづくりを進めます。特にいままで少なかった女性のまちづくりへの参加を進めていきます。



西会津町まちづくり基本条例

2008年4月1日制定



5つの基本原則

基本原則を実現するためにツールを使う

まちづくりは次の5つの考え方を基本に進めます。

主役は町民

まちづくりの主役は町民です。この考え方を第一にまちづくりを進めます。

町民視点にたったサービスの構築
カレンダー、鳥獣対策、各種手続き等

町民参加

まちづくりは町民の参加・参画により進めます。行政は、町民が参加しやすいしくみや制度をつくる必要があります。

町民が議論（話し合い）出来る場所をつくる
リアル、Web、オンライン

情報の共有

町民がまちづくりに参加していくためには、まちづくりについての情報の共有が不可欠です。行政は積極的でわかりやすい情報提供に努める必要があります。

町内の情報が取り出しやすいこと、みやすいこと
オープンデータ、ポスター出力等

協働

まちづくりに関わる町民・議会・行政は、それぞれの役割を果たしながら協力してまちづくりを進めていきます。

地域の方々、外部の方々が力を合わせられる
協働のまちづくり推進委員会

男女共同参画

男女が互いの人権を大切にしながら、いっしょにまちづくりを進めます。特にいままで少なかった女性のまちづくりへの参加を進めていきます。

ダイバーシティ、インクルージョン
男女だけでなく、高齢者子供、障害を越えること

現場での取り組み

車をはしらせるために



磐梯町CDO菅原さんはDXをすすめる上でのエンジンの話をされました
ビジョンや哲学（エンジン）がなければ車はうごきません

→何を指すのか？

課題、ビジョン、ミッション

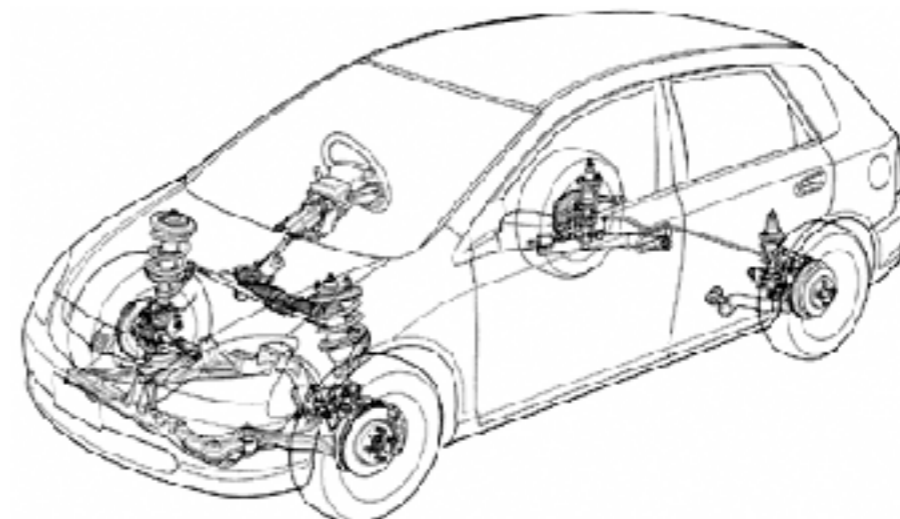


業務の棚卸しはメーターです
これがないと計測ができません

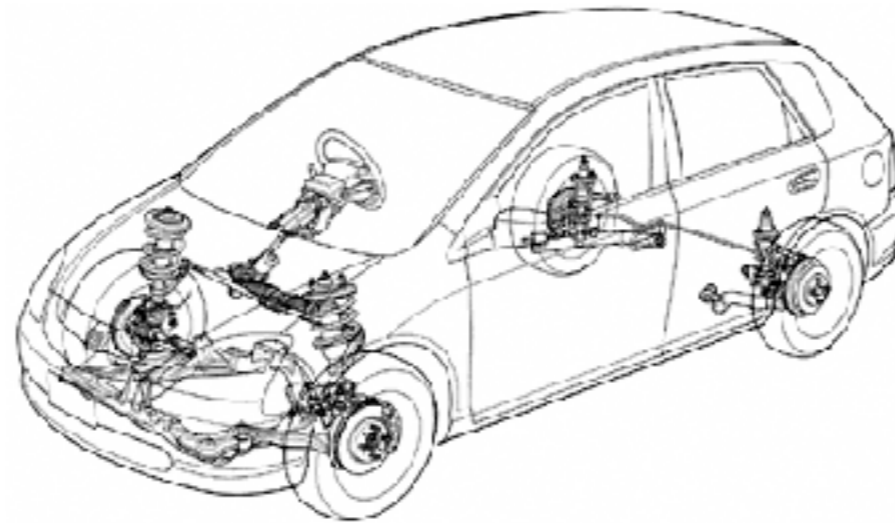
→福島県会津地域振興局による業務量調査

どのように現場が前に進むのか
足回りがなければプロジェクトは前に進みません

→デジタルツールの活用



既存の足回りと、デジタル時代の足回りの比較



役場内

地域

同期型

リアルタイム

打ち合わせ



祭り・イベント



これまではここが中心

オンライン



オンラインサロン・オンラインイベント



非同期型

時間があるときに対応できる

プロジェクト管理ツール



回覧板・ケーブルテレビ



ファイルの共有・データ連携



広報活動・オープンデータ・アイデアBOX



これまでの足回りは、同期型で一方向

これからの足回りは、非同期型が含まれ双方向

非同期型が含まれ双方向

これはWEB2.0で議論されていた文脈

【Web 2.0】 (2005年)

■ユーザー参加型

ユーザーの手によって自由に情報の分類・配置を行なうことができます。

※主な例、写真共有サイト、動画共有サイト

■双方向性

一方方向の情報発信ではなく、動的・双方向的な技術を用いる

※主な例、GoogleMap、Wikipedia

■声の小さなユーザーのニーズに応える、ロングテール

声の大きな20%だけではなく、ニッチな80%の要望に応える

※主な例、Amazon

■オープンな技術で接続が容易

だれでもが使いやすいように公開され、接続が容易

※主な例、オープンソース、オープンデータ

■非同期型

リアルタイムのやりとりではなく、お互いの時間があるタイミングで情報交換を行う

※主な例、チャットツール、SNS

役場内

地域

同期型

リアルタイム

打ち合わせ



祭り・イベント



オンライン



オンラインサロン・オンラインイベント



プロジェクト管理ツール



回覧板・ケーブルテレビ



ファイルの共有・データ連携



広報活動・オープンデータ・アイデアBOX



まずは
このあたりから始めたい

このあたりもセットで

非同期型

時間があるときに対応



オンライン

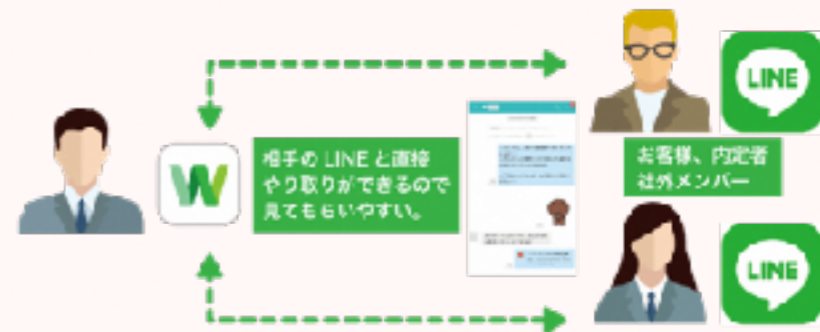
オンラインサロン・オンラインイベント

同期型



非同期型

プロジェクト管理ツール・チャットツール

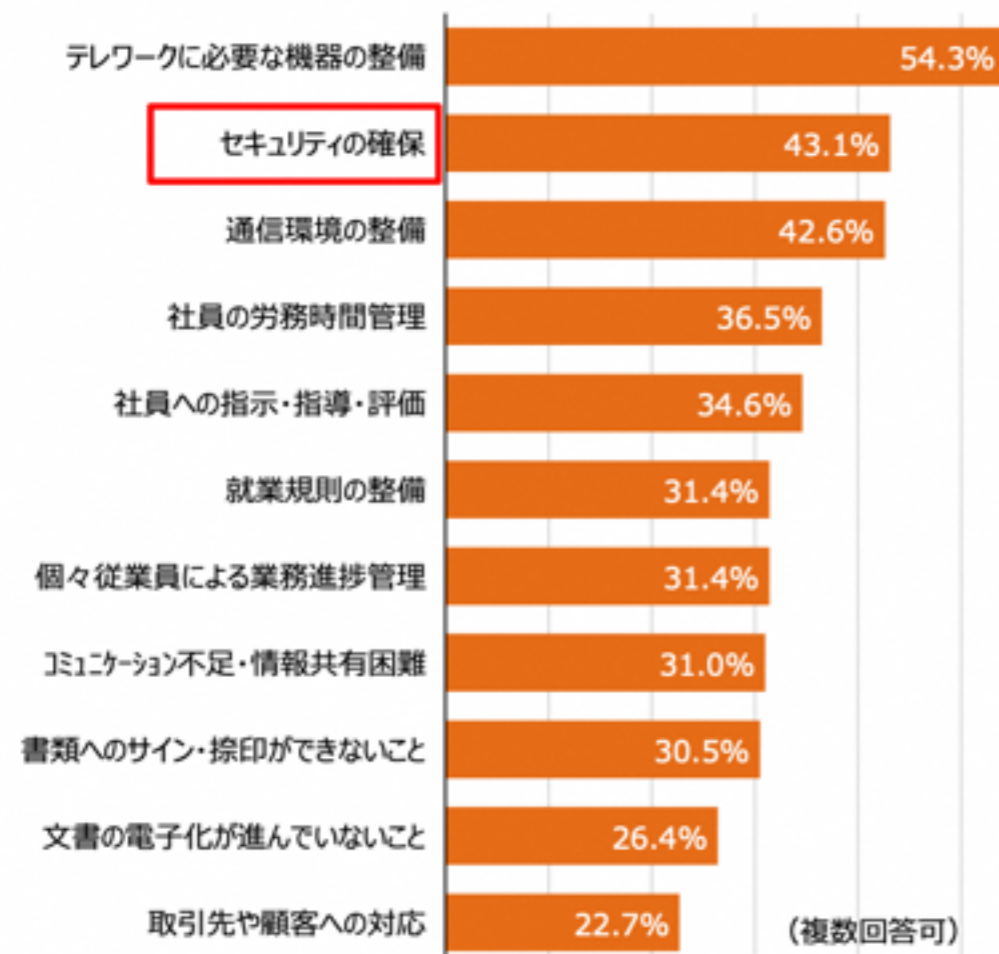


とはいえ、セキュリティについて不安の声があがっている

デジタル活用の課題(3)

- デジタル技術の利用意向が拡大する中、特定の分野において、セキュリティ上の不安等が挙げられている。
- 例えば、テレワークではセキュリティ確保が課題との回答が多く、キャッシュレスでは個人情報流出のおそれが多く挙げられている。

テレワークの導入に当たっての課題



資料2



「ポストコロナ」時代におけるデジタル活用について

令和2年10月23日



(出典)総務省「テレワークセキュリティに係る実態調査(1次実態調査)報告書」(令和2年10月)

(出典)消費者庁「キャッシュレス決済に関する意識調査結果」(令和2年1月21日公表)

手始めには 配られた「iPad」を活用



ネットワークが切り離されているので
道具を道具として活用できるデバイス

▶ まとめ

まとめ

dXのdは小文字で、Xが大事
(コロナ渦を機会として変化する)

業務量調査で見える化をはかる

コミュニケーションの方法が増える
(体験してみませんか?)



うごきはじめての組織

会津地域デジタル研究会

12.17(木) 15:00~16:00

兵庫県加古川市役所

情報政策課 副課長 多田さん

「市民との合意形成をデジタルで（仮）」



1.18(月) 15:00~16:00

北海道森町役場

総務課 山形さん

「小さな自治体のデジタル(仮)」

山形巧哉 (やまがたくや)
森町役場 総務課 情報管理係

今、主にやっていること

- ◎ GIGAスクールの整備
- ◎ 市内ネットワークの再構築
- ◎ オープンデータ
- ◎ 市内のデジタルに力を入れる
「やる気」をつくること



▶ オンラインツールの使い方

今年の今頃



LINEって何？

今年の今頃



→オンラインイベントの主催

動画編集、YouTube配信

イベント告知、Canvaでポスター制作

Slackでのプロジェクト管理、会計管理



Zoomをインストール

アプリ立ち上げ



IDとパスワード入力



主催者がOKを出せば



イベント参加！

▶ 役場内での課題抽出

狙い

簡単なブレインストーミングを実施

「そもそも、何がしたいんだっけ？」

に答えが持てる状態を目指す練習

▶ 役場内での課題抽出

役場や地域にある
課題や違和感を出す

1,ブレインライティング
紙に書き出す

2,クイックシェア

隣の人と話すorチームで話す

▶ 役場内での課題抽出

あるべき姿を思い描く

1,ブレインライティング
紙に書き出す

2,クイックシェア

隣の人と話すorチームで話す



ブレインストーミングの4つのルール +α

判断遅延
(批判禁止)
↓
良点発見

突飛さ歓迎

質より量

他の人に便乗

創造的アイデア創出のガイド

誰かのアイデアの
良いところをほめる



できるかどうか分からない
アイデアを出す



質にこだわらず
たくさんアイデアを出す



誰かのアイデアを
ヒントにアイデアを出す



<https://ideaplant.jp/products/bc/>

▶ アイデアスケッチ

タイトル

- ○○という課題
- あるべき姿は○○